

今年も新しい仲間(PT11名:中途入職者3名、OT2名、ST1名)が加わりました。
そこで、みなさんにアンケート!(全ては載せきれないため、いくつか抜粋しております。)



東大阪病院に就職したい!と思った理由は?

中途入職者の声

●Aさん (PT)

以前の勤務先では主に急性期の運動器疾患を担当しており、急性期から在宅まで幅広く患者様と関わることができる東大阪病院で勉強したいと思い、選択しました。

●Tさん (PT)

私は途中で入職しましたが、この病院では内部障害から中枢、整形疾患に至るまで、また急性期から療養まで幅広い理学療法に携われるとともに、整形では特に肩に特化して力を入れられているという所に興味をひかれました。

また、勉強会が充実しており、ホームページで職場の雰囲気を実にアットホームであることが紹介されていたことも気持ちを後押ししてくれた要因です。

新卒入職者の声

●Kさん (ST)

- ・急性期から在宅まで一貫してリハビリを行っていること。
- ・教育面にすごく力を入れられていること。
- ・他職種との関わりが多く、風通しがいいこと。
- ・ホームページや見学の時に魅力を感じたので就職したいと思いました。

●Tさん (OT)

インターンシップの時、先輩OTの方から「働きやすい職場」ということを伺い、実際に病棟やOT・PT室を見学させていただいて、自分のイメージする病院と合致したので、東大阪病院で働きたいと思うようになりました。

●Fさん (PT)

見学した際に、リハスタッフの方々や案内して頂いた事務員の方がとても親切に対応して下さいましたのと、患者様の退院後まで関わることができるので。

●Mさん (PT)

脳血管、整形、呼吸の施設基準を満たし、多くのリハビリをすることが出来ると考えたからです。また、肩関節専門外来があり、専門的な勉強ができると思ったからです。

セラピストとしての夢は？

中途入職者の声

●Yさん (PT)

患者様や家族様のニーズとセラピストの考えを合わせ、最善の理学療法を提供し、目標が達成したときに一緒に笑えるセラピストになりたいです。

●Tさん (PT)

一言で言えばオールマイティの理学療法士になることです。その中で特に興味のある肩関節疾患の患者様、スポーツ選手の理学療法を得意としていけたらと思います。

新卒入職者の声

●Hさん (OT)

- ・患者様が出来るだけ以前と同じ環境・生活リズムで過ごせるよう支援できる OT になりたい。
- ・患者様の在宅復帰後も、家の中にある身近な物を使用したりハビリを考え、支援していける OT になりたい。

●Nさん (PT)

患者様のことを第一に考え、患者様やご家族様の声にも耳を傾けられる、そんなセラピストになりたいです。

●Iさん (PT)

患者様だけでなく、同職種・他職種にも信頼される PT になりたい。

●Tさん (PT)

患者様の Hope を叶えられる PT になりたいです。

これから就職活動をされる学生さんに一言

中途入職者の声

●Aさん (PT)

患者様を頑張らせ過ぎない楽しいリハビリ、治せるセラピストを目指して当院で一緒に頑張りましょう。

●Yさん (PT)

楽しい職場なので一緒に良いセラピストを目指していきましょう。

新卒入職者の声

●Kさん (ST)

自分が納得できる素敵なおところを見つけてください。

●Tさん (OT)

どんなセラピストになりたいかということを考え、自分に合う職場を見つけることが大切だと思います。職場は社会人への第一歩なので、妥協せずに就職先を探すことが必要だと思います。

●Fさん (PT)

初めに就職する場所は影響を沢山受けるため大切だと思います。妥協せず、自分の納得のいく病院へ就職できるよう頑張ってください。

●Mさん (PT)

色々な病院を見てください。そして自分の目で見て判断したことを基に病院選びをしてください。悔いのないように。